

NERION
QUARTET
広島交響楽団員による弦楽四重奏

町立久万美術館
ギャラリーコンサート

久万高原 夏の物語



2023年
7月22日(土)

14:30開演 (14:00開場) 町立久万美術館展示室

一般 2,500円 学生 1,500円

(入館料込・展示もご覧いただけます)

ご予約は 町立久万美術館

TEL 0892-21-2881

主催 町立久万美術館

KMA

Kuma Museum of Art

久万高原 夏の物語

2022年6月、久万美術館ギャラリーコンサートに広島交響楽団チェロ首席奏者マーティン・スタンツェライトさんをお招きしました。今回は、マーティンさんの仲間に広響コンサートマスター三上亮さんが加わった弦楽四重奏「ネリオン・カルテット」の演奏会を開催いたします。4人が奏でる久万高原『夏の物語』をどうぞお楽しみください。

PROGRAM

1st half

日本の季節メドレー（ネリオンカルテットオリジナルアレンジ）
ワルツ op.54/1（ドボルザーク）
Swanee（ガーシュウィン）

2nd half

弦楽四重奏曲イ短調 op.132（ベートーヴェン）

NERION QUARTET

2019年、広島交響楽団のメンバーによって結成される。「ネリオン」はギリシア語で夾竹桃（きょうちくとう）の花の名前を意味する。広島市の市花でもある夾竹桃は、戦時中原子弾が落とされ、75年は草木も生えないだろうと言われた広島に戦後いち早く咲き、生き残った広島市民に復興への希望と勇気を与えた。夾竹桃のように、音楽を通して平和への希望と祈りを広げていきたいとの想いからネリオンカルテットと名付け、2020年にはデビューCD「A Concert for Peace」を発売。
2022年、1stヴァイオリン佐久間聡一に代わり三上亮が加入。広島、九州、ドイツで演奏ツアーを行い好評を博す。国内にとどまらず幅広い音楽活動を行っている。



三上 亮 Ryo Mikami (ヴァイオリン)

東京芸術大学音楽学部首席卒業後、アメリカ南メソディスト大学メドウズ音楽院、ローザンヌ高等音楽院、メニューイン国際音楽アカデミーで研鑽を積む。景山誠治、E.シュミダー、P.アモイヤルに師事。安宅賞、日本音楽コンクール第2位、ブリテン国際ヴァイオリンコンクール特別賞、ストラディヴァリウスコンクール第2位等受賞。2007年までカメラータリジのメンバーとして欧州各地で演奏。その後2011年まで札幌交響楽団コンサートマスターを務める。2009年より、いわきアリオス専属として誕生したヴィルトスカルテットの第1ヴァイオリン奏者。近年はベートーヴェン全曲シリーズの他、メンデルスゾーン、モーツァルトに取り組んでいる。その他、東京春音楽祭、ラフォルジュルネ、サルビアホールカルテットシリーズ等に出演。2013年、イェルクデームス氏と東京王子ホールでデュオリサイタルを開催し好評を博す。現在は、東京藝術大学非常勤講師の他、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団へ参加、また度々日本音楽コンクールの審査員も務めている。NHK-Eテレ「らららクラシック」やNHK-FM「気ままにクラシック」などにも出演。使用楽器は1628年製ニコロアマティ。



宮崎 美里 Misato Miyazaki (ヴァイオリン)

神奈川県出身。3歳よりヴァイオリンを始める。第13回洗足学園ジュニア音楽コンクール高校生の部最優秀賞及びグランプリ。第28回かながわ音楽コンクール神奈川新聞社賞。第18回JILA音楽コンクール第2位。横浜交響楽団、湘南ユースオーケストラと共演。その他、古楽器アンサンブルの演奏会、新曲の初演演奏会にも数多く出演。ボフスラフ・マトウシエク氏やライナー・キュッヒル氏の公開マスタークラスを受講。これまでに小林庸男、水野佐知香、野口千代光、ヘルヴィック・ツァックの各氏に師事。バロックバイオリンを若松夏美、戸田薫の各氏に師事。東京芸術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学音楽学部器楽科卒業。2017年より広島交響楽団ヴァイオリン奏者。



青野 亜紀乃 Akino Aono (ヴィオラ)

愛媛県出身。4歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校入学を機にヴィオラに転向。東京藝術大学を卒業。同大学院修士課程を修了。2014～2017年兵庫芸術文化センター管弦楽団でファジビラーを務める。全四国音楽コンクール最優秀賞及び愛媛県知事賞、第8回大阪国際音楽コンクール第2位、ザルツブルクモーツァルト国際室内楽コンクール2018第1位等受賞。これまでにヴァイオリンを長谷川タ子、澤田博仁、天満敦子、松村聡史、ヴィオラを大野かおる、川崎和憲、百武由紀の各氏に師事。2017年より広島交響楽団ヴィオラ奏者。



マーティン・スタンツェライト Martin Stanzeleit (チェロ)

ドイツ出身。5歳よりチェロを始める。エッセン国立音楽大学で、ヤン・チャン・チョウ氏に師事。同大学を首席で卒業後、ハインリヒ・シフ、ヤーノシュ・シュタルケルの各氏に師事。デンマーク王立歌劇場に入団。コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団にもチェロ首席奏者として招聘される。1998年、広島交響楽団の首席チェロ奏者に就任。広島交響楽団の定期演奏会ほか各地のオーケストラなどにソリストとして出演するほか、客演首席奏者としての招聘も多い。室内楽奏者としても幅広く活躍している。2011年、地域の文化活動の発展に功績があったとして、財団法人けんしん育英文化振興財団より、県民文化奨励賞受賞。

新型コロナウィルス感染防止対策の為、ご来館の際はマスクの着用、検温、手指の消毒をお願い致します。

— お問い合わせ —

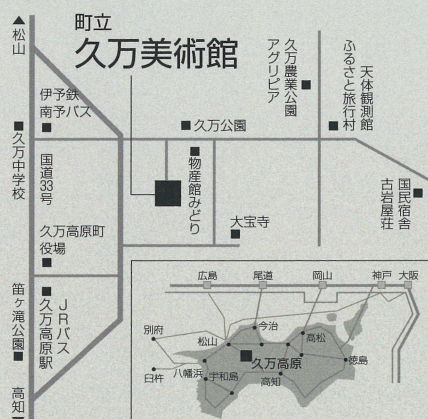
 町立久万美術館

〒791-1205

愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生2-1442-7

tel 0892-21-2881 fax 0892-21-1954

URL <http://www.kumakogen.jp/site/muse/>



〔JR バス〕

松山から70分 / 予讃線松山駅から久万高原町行
久万中学校前（伊予鉄南予バス久万営業所と同所）下車徒歩10分

〔車〕

松山市内から国道33号線で約1時間、高知市内から約2時間
松山自動車道・松山 I.C から国道33号線を高知方面へ35分
駐車場45台（無料）